

●1分で見える世界景気／2016年3月後半から見た4～5月の動向

※ようやく小康状態の世界経済、日本は5月サミットをリードするための準備（財政出動、成長戦略）を進められるか？

欧州

内需は底堅い

- ・スペインGDP3%成長へ
- 16年消費者物価指数1%→0.1%
- 安全、難民問題
- 英国EU離脱？

銀行業績不安

●欧州中銀

- ・追加金融緩和実施
- ・社債購入を緩和対象に追加

安全回復&デフレ回避
なるか？

中国

- ・16年GDP+6.5~7%
- ・景気減速混乱はやや沈静
- ・企業の整理統合、不良在庫
- ・貸し渋り
- ・47都市で住宅価格上昇

構造改革 & 消費喚起？

景気減速

米国

●FRB4-7月利上げが焦点

- ・2月雇用24万人増、失業率4.9%
- ・個人消費、住宅堅調、新車販売高水準
- ・製造業踏みとどまる

利上げ

シェールオイル輸出

世界景気のけん引役になれるか？

新興国 資源輸出国

・資源安→産油国会合4月中旬実施

産油国 減産せず → 原油 下落

経済に影響 ← 金融市場に波及

- ・ロシア昨年マイナス成長 (-3.7%)
- ・ブラジル政治混乱続く
- ・サウジ財政赤字
- ・イラン債務
- ・インド GDP10-12月年率7.3%
- ・インドネシア景気減速底打ち

原油生産調整が機能するか？

円高 株安

●海外景気かく乱要因
(原油、中国、新興国) やや一服
→景気横ばい→デフレ、インフレ同居

●消費税増税実施か否か？

- ・雇用堅調
- ・企業業績堅調
- ・ガソリン価格下落
- ・インバウンド効果
- ・中国、新興国景気減速

住宅ローン金利低下
アパートローン金利低下
民泊
地価上昇？
消費税増税駈込み？

●日銀 マイナス金利→債権マイナス金利へ

5月末（サミット）までに財政出動、成長戦略を進められるか？

緩和マネー

緩和マネー